

1月15日(月)

主に感謝せよ

聖書朗読 詩篇 118 : 1~9

主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。

詩篇 118 : 1

私が聞き知っている「感謝にあふれている人」の多くは、苦しみや心痛を経験した人たちです。詩篇 118 篇の作者も、人生の危機を経験した人でした。しかし、主がこの作者と共に居て下さったので、恐れを感じなかったのです。私は、ハバクク書の次の聖句を思い起こします。「・・・畑は食物を出さない。羊は囲いから絶え、牛は牛舎にいなくなる。しかし、私は主にあつて喜び勇み、私の救いの神にあつて喜ぼう」(ハバクク 3 : 17~18)。神様に信頼し、神様の揺るぎない愛を心に留めていくとき、私たちに、苦難な状況の中にも感謝すべきことを見出すことが出来るようになります。私たちが試練の中に置かれる時、私たちには(今まで気付かなかった)新たな視点が与えられ、本当に大切なものについて考えさせられ、感謝の思いが与えられるのです。

イエス様を通して、パウロは困難な状況の中でも驚くほど感謝の精神を保つことができました。パウロにとって「自分が置かれた状況」と「感謝を捧げられるかどうか」は、ほとんど関係が無かったようです。実際、パウロは次のように言っています。「乏しいからこう言うのではありません。私は、どんな境遇にあつても満ち足りることを学びました。私は、貧しさの中にある道も知っており、豊かさの中にある道も知っています。また、飽くことにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、あらゆる境遇に対処する秘訣を心得ています」(ピリピ 4 : 11~12)。

私の人生は、困難があつても感謝の歌を歌いながら、続いていく...

その歌は私の魂にこだまする。

感謝にあふれるから、歌わずにはいられないのだ

ジョン・マッカチョン (シンガーソングライター)

讃美歌 534

祈り 親愛なる主よ、あなたが、いつも変わることなく愛と祝福を与えてくださることに感謝して、私たちの感謝をあなたに捧げます。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

デーヴ・ブランド

テネシー州メンフィス

今日のカ

2024年1月15日~1月21日

翻訳 伊藤若菜

編集 相川忠義

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

1月16日(火)

平安を求める

聖書朗読 詩篇 120篇

わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。

ヨハネ 14:27

詩篇120篇は「苦みのうちに、私が主に呼ばわると」との書き出しで始まっています。この苦悩の原因は「偽りのくちびる」と「欺きの舌」です。どちらもストレートな表現ですが、苦悩し、平安を必要としているときに「オブラートに包んだような表現」を用いてもあまり意味はありません。

メディアなどが発信しているこの世の考え方は、私たちの心を（平安に導くのではなく）かえって不安へと導くことが多々あります。ユージン・ピーターソンという神学者は、次のように言いました。すなわち、

・・・多くの人々は、この世の考え方に基づいて「人間とは何か」について様々に説明をするが、「私たちが神によって造られ、神の御手の中にあること」という事について、一切触れない。多くの人々は、私たちの身体についてあれこれ説明をするが、私たちの体が「聖霊の宮である」であることは論じない。多くの人々が愛についての教えを語るが、ご自身を捧げて下さった神の愛について語ろうとしない。

神様が与えてくださる真の平安を見出すためには、「この世の考え方」ではなく神様とその御言葉に聴く必要があります。ある人が次のように言いましたが、私もその通りだと思います。「神がいなければ、平和はない。神様を知る時にこそ、真の平和を知るのである」。

讃美歌 531

祈り 主よ、詩篇の作者のように、私たちはあなたの平安を知り、それを他の人々と分かち合いたいです。それは、この世では難しいことのように感じられる時もありますが、まず私たちが御言葉に聴き、御心に従えるようお導き下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ブルース・グリーン
アラバマ州オペリカ

1月17日(水)

それは奇跡だ！

聖書朗読 詩篇 145:13~20

主がイスラエルの家に約束されたすべての良いことは、一つもたがわず、みな実現した。
ヨシュア 21:45

1980年2月22日、スポーツキャスターのアル・マイケルズは、全米のテレビ視聴者に「こんな奇跡を、信じられますか!？」と興奮しながら問いかけました。彼は、宗教的な質問をしたのではありません。彼は、オリンピック史上最大の「番狂わせ」とも言えるアイス・ホッケーの試合の展開を、興奮しながら伝えていたのです。すなわち、その試合では、アマチュアの大学生で構成されたアメリカの男子チームが、(当時の最強豪チームであった)ソビエト連邦のプロのチームに勝とうとしていたのです。そして、このような試合展開は、奇跡のような展開だったのです。

「奇跡信じますか」という問いに対して、クリスチャンは「イエス(はい)」と答えることでしょう。神を信じると言うことは、神には(奇跡を含めて)すべてのことが可能であると信じることでもあるからです。ですからクリスチャンは、(人知をはるかに超える)天地創造の業にも、神の働きを見ることが出来るのです。

神様は、ご自身が造りになった私たちそして全世界をいつも見守っておられ、積極的に導きの御手を差し伸べておられます。ですから、私たちが神様に祈る時、その祈りは大きな力を持つのです(参照、ヤコブ 5:16)。世界を御手に治めておられる神様が「あなたがたのことを心配してくださる」のです(1ペテロ 5:7)。そして、私たちにとっての「最大の奇跡」とも言えることは、そんな大いなるお方(神様)が、小さな私たちを心から愛して下さっている、ということではないでしょうか。ですから、私たちは感謝しつつ、神様のご計画を信じつつ、(神様が最善に導いて下さるという)確信をもって、歩んで参りましょう。

聖歌 456

祈り 親愛なる神様、私たちがいつも祝福して下さり、これからも私たちが愛し続けると約束して下さっているあなたを賛美します。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ケヴィン・レイチェル
テネシー州ナッシュビル

1月18日 (木)

信 じ 従 う

聖書朗読 箴言 3：5～6

神、その道は完全。主のみことばは純粋。主はすべて彼に身を避ける者の盾。

詩篇 18：30

週末の旅行を終えて、私は早々に帰路に着きました。天気は暖かく霧がかかっていたが、霧はすぐに晴れるだろうと思いながら車を走らせました。しかし、霧は晴れませんでした。走れば走るほど霧は濃くなり、視界が制限されて前がほとんど見えなくなりました。天候を無視した私の判断は間違っていました。その時、大型トラックがゆっくりと私の車を追い越し、さらに前方へと進んで行きました。驚いたことに、運転席の高さとヘッドライトのせいか、トラックの運転手は（霧の中でも）私よりも前方の状況をよく見ることができたのです。このトラックが前方を「見る」手助けをしてくれるかもしれないと思った私は、トラックのテールライトを見続けるために十分な距離を保ちつつ付いて行きました。濃霧の中をトラックの運転手に先導してもらえば、無事に家に帰れると確信していたからです。

霧が晴れて状況が一段落した時、私は「イエス様は、先程のトラックのような存在ではないか」と思いました。私たちは、自分の人生に「導き手」なんて必要ない、と誤ってしまいがちです。しかし、(試練などの困難な状況に置かれますと) 自分には確かな「導き手」がやはり必要である、と気付かされます。そして、私たちの人生を見通し、導いて下さる神様が、私たちには必要であることに気付かされるのです。私たちがイエス様を信じ、イエス様にとどまる時、イエス様は私たちを、私たちが進むべき最善の方向へと導いて下さいます。

聖 歌 500

祈 り 親愛なる天の父よ、いつも道を導いてくださることを感謝します。私たちがあなたにのみ従い、信頼しすることが出来ますように。そして、あなたが私たちのために開いて下さった道を歩むめるよう、私たちを助け導いてください。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ボビー・ラニー

テキサス州ミッドランド

1月19日 (金)

心 の ケ ア

聖書朗読 箴言 4：23～27

心のきよい者は幸いです。その人たちは神を見るから。 マタイ 5：8

あなたの「心」は、神様にとって大切なものです。心は、聖書の中で700回以上も言及されています。イエス様ご自身も、私たちの(言わば)「心のケア」について語っておられます。主イエスは、私たちの心がきよらかであることを望んでおられます。というのも、私たちの心の中にあるものが、私たちが発する言葉となっていくからです。主は言われます。「悪い考え、殺人、姦淫、不品行、盗み、偽証、ののしりは心から出て来るからです。これらは、人を汚すものです」(マタイ 15:19～20)。

ですから私たちは、少しでもきよい心を持つことが出来るよう、神様に求めていく必要があります。本日の聖書朗読箇所、箴言の著者はその方法について述べています。「偽りを言う口をあなたから取り除き、曲がったことを言うくちびるをあなたから切り離せ。あなたの目は前方を見つめ、あなたのまぶたはあなたの前をまっすぐに見よ。あなたの足の道筋に心を配り、あなたのすべての道を堅く定めよ」(箴言 4:24～26)。神様に少しでも喜ばれる心を持つことが出来るよう、日々祈り求めて参りましょう。

讃美歌 326

祈 り 愛するお父様、私たちの言動が、あなたの愛と寛大さを指し示すものとなりますよう、聖霊を私たちの心にお遣わし下さい。主イエス様のご栄光が現わされるために、私たちの心と口から、悪を遠ざけて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

M・バスキン

テキサス州サンアントニオ

1月20日(土)

真の賢さを求める

聖書朗読 箴言 24:1~10

家は知恵によって建てられ、英知によって堅くされる。部屋は知識によってすべて尊い、好ましい宝物で満たされる。

箴言 24:3~4

私たちは、誰かからアドバイスや助言を頂くことがあると思います。しかし、頂くアドバイスや助言の全てが必ずしも賢いものであるとは限りません。私たちは、(本当の意味での)賢さと愚かさを見分けられるようになりたいものです。真に賢い考え方は必ず実を結び、愚かな考え方は、いずれ行き詰ります。聖書は、私たちに「賢くありなさい」と繰り返し教えています。

願わくは、歳を重ねれば重ねるほどに賢くなりたいものです。少しずつでも賢くなっていくためには、私たちの考え方が常に「確かな礎」に根差していることが必要です。そして、その「確かな礎」とは、神様とその御言葉です。神様に心に向けて神様の御言葉から学び、学んだことを実践していくにつれ、私たちは、本当の意味での知恵を身に付け、賢くなっていくのです。「知識」を身に付けることも大事ですが、神様からの「知恵」を求めていくことは、より大切なことと言えましょう。私たちが求める時、神様からの知恵という素晴らしい賜物を、神様は私たちに下さいます。

神様とその御言葉に人生の土台を置く賢い人々は、周りの人々からアドバイスを求められることが多いと思います。また、そのような(本当の意味で)賢い人の歩みはブレません(生き方が一貫しています)。私たちも、そのような賢い歩みへと招かれています。私たちの「確かな礎」である神様に心の目を注ぎ、神様の知恵によって導かれ、少しでも賢い判断をする者へと(神様によって)成長させて頂きましょう。

讃美歌 280

祈り 神様、私たちがあなたの知恵に満たされるよう祈ります。私たちの愚かな行いをお赦し下さるあなたの恵みに、感謝いたします。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

シェリー・リームス
テキサス州ラボック

1月21日(日)

陶器師と粘土

聖書朗読 箴言 20:26~30

打って傷つけるのは悪を洗い落とすため。腹の底まで打ちたたけ。

箴言 20:30

私は、歳を重ねるにつれて、次のような確信を持つようになりました。すなわち、人生の苦悩や葛藤を通して、神様は私を教え、成長させてくださっているのだ、という確信です。イエス・キリストを受け入れ、バプテスマされてキリストに従う者となったからといって、私たちの人生が(苦悩や葛藤の全く無い)楽な人生になるとは約束されていません。クリスチャンも、沢山の苦悩や葛藤を経験するものです。

しかし、試練があるからといって、私たちが神様から見放されている訳では決してありません。有名な神学者C. S. ルイスはこう書いています。「私たちが何らかの大きな問題の真ただ中にいる時、私たちはその問題のことで頭が一杯になってしまい、周りが見えなくなってしまうことがあります。そんな私たちに神様は、(私たちが神様の導きに気づき、神様に心向けることが出来るよう)私たちに大きな声で叫ばれるのです」。また、聖書が示しているように、すべては神様の御手の中にあるのですから、私たちが遭うすべての試練もまた、神様の御手の中にあり、必ず出口があるのです。

そして神様は、私たちが直面する問題(試練)を通して、私たちを成長させて下さいます。直面する問題が生じる過程は、その都度異なるかもしれませんが、自分自身で問題を引き起こしてしまうこともありましようし、他の人が問題を起こすこともありましよう。しかし、問題が生じる過程よりも、問題を通して私たちがどう変えられていくのか(何を学び、どのように成長するのか)ということに、心を留めたいと思います。神様は、私たちが主イエスに似る者(キリストの香りを放つ者)とするために、試練をお用いになることもあるのです。神様は、いわば陶器師で、私たちは(神の器になるための)粘土なのです。ですから、私はこう祈ります。「神様、試練を通して、あなたが私をどのように造り変えようとして下さっているのか、そのことを求めることが出来ますように」と。私たちは、試練を通して、神様のご栄光を現す尊い器として、変えられていくのです。

讃美歌 321

祈り 父なる神様、私をいつも新しく造り変えて下さい。あなたの赦しと、私を日々新しくしてくださるイエスの贖いの血潮に感謝致します。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

マーク・ヤング
サウスカロライナ州コロンビア